

# 静岡海岸堤防だより『防ぐ！』

配布用第4号  
平成30年2月発行

## 静岡海岸堤防嵩上げ工事が着々と進んでいます

静岡県では、第4次地震被害想定において推計されている被害をできる限り減らすため、「地震・津波対策アクションプログラム2013」を策定し、津波対策施設の整備を進めています。

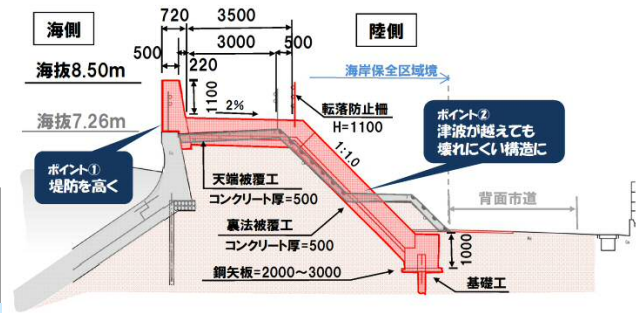
静岡海岸では、レベル1津波(※1)に対応できるように「海岸堤防の嵩上げ工事」を行っています。

【レベル1津波】静岡県がこれまで地震被害想定の対象としてきた東海地震のように、発生頻度が比較的高く(駿河・南海トラフでは約100～150年に1回)発生すれば大きな被害をもたらす津波

### ■静岡海岸工事概要【中島・西島地区】



### 【中島地区の工事標準断面図】



中島地区の507mが完成し、現在は中島地区と西島地区でそれぞれ100mずつ施工中です。(左図参照)

堤防は、高さを海拔7.26mから8.5mに嵩上げし、もし津波が堤防を超えても粘り強くその機能を維持するよう工夫を施しています。今後も工事は東方へ進めていく予定です。なお、堤防嵩上げはレベル1津波に対する備えなので、大きな地震が発生した場合は、安全な場所に早く逃げるなど、地震・津波から命を守るようお願いします。

### ■駿河区区内各地で堤防嵩上げ工事の広報活動を行っています

静岡海岸での堤防嵩上げを皆さんに知っていただくために、駿河区区内各地で広報活動を行っています。工事説明の御要望があれば説明に伺いますので、ご希望の場合は裏頁に記載の連絡先までご連絡ください。



チラシ『防ぐ！』を駿河区内の津波避難対策ライン内にある町内会に配布し、各組で供覧してもらっています。(39町内会1,596組)

大浜公園で堤防嵩上げ工事の説明



H30.1.21 中島学区の地元再認識ウォーキング

中島地区約150人の方による海岸堤防沿いのウォーキング



海岸のゴミ拾い、ありがとうございました

# 静岡海岸津波対策工事

## ■工事の手順

中島地区（中島浄化センター東側付近）での堤防嵩上げ工事手順を説明します。

### ①着手前



壊したコンクリートは海側で小割することで、周辺に与える振動や騒音を抑えています。

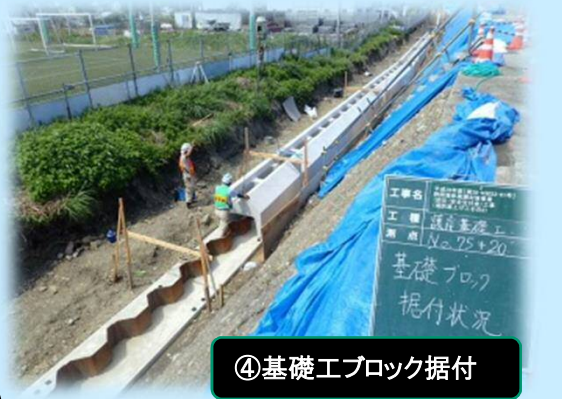


### ②構造物取壊し



### ③鋼矢板打設（ハット型L=3.0m）

基礎部に矢板を設置することで、津波が万一、堤防を乗り越えても、引き波で基礎部を洗掘されないようにします。



### ④基礎工ブロック据付



### ⑤法面ブロック据付（裏法被覆工）

嵩上げブロックを設置した後、ブロックの上部からコンクリートを充填して、海拔8.5mまで嵩上げします。



### ⑥波返し工（嵩上げブロック設置）



### ⑦天端被覆工コンクリート打設

塩害に強いアルミニウム製の転落防止柵を茶色にすることで、周辺環境に溶け込んだ配色としています。



### ⑧完成

静岡県静岡土木事務所

問い合わせ先：工事第1課（TEL 054-286-9331）

HP: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-850/index.html>

